

平成21年度 「新たな公」によるコミュニティ創生支援モデル事業

モデル事業名	学校を中心に据えた地域活性（子どもの元気から広がるまちづくり）
対象地域	京都市左京区北部地域（別所・花脊・広河原）
対象地域の概要	   桂川の最上流域沿い南北20キロの細長い地域に3つの集落がある
提案内容の概要	昨年度に地域内外からの意見を集約し、作成した「10年たっても20年たっても山の中の暮らしがある存在」をテーマに、今年度は①地域運営主体の強化②都市住民等との水源の森交流事業の活性化③都市部の子供と交流プロジェクト（長期宿泊受入）等の活動により、学校を核とした集落の再編・定住促進を図り、地域の自立を目指す。
提案する活動の内容 (1) 地域の課題	平成20年度に行なった「新たな公」事業における地域住民の合意による地域活性化ビジョン策定経過にもとづき判明した、以下の3点を平成21年度の重点課題としてあげる。 ① 集落の再編を見据えた地域運営主体の形成 ・ 学校を拠点とした3地区の交流の促進 ・ 3地区の情報交換をはかる地域情報誌（北やまさとかどより）の発行とホームページ（ココで暮らすイマを暮らす http://kokoima.jp）の充実 ・ 地域リーダーを中心とした新たな組織の立ち上げ ② 水源の森交流事業を通じた地域活性 ・ 山林所有者、地域住民、都市住民（事業者、学校を含む）の交流による山の再生 ・ 定住希望者との交流、情報交換 ・ 使われていない教員住宅などの行政財産の活用による移住・定住先の確保 ・ 地域応援団の結成 ③ 「子ども農山漁村交流プロジェクト（長期宿泊・自然体験事業）」の受け入れ体制整備事業 ・ 受け入れ態勢の構築 ・ 地域交流プログラムの作成
(2) 活動内容の案	活動①：地域ユニット再編を見据えた地域運営主体の形成

	内容： 北部まちづくり委員会は、従来から地域運営の主体であった地区単位の自治振興会の副会長が役員を担う、ゆるやかな「地域連合体」として平成 15 年に立ち上げられ 3 地区共同の課題に対する政策提言の役割を担ってきた。また、花脊コミュニティは、「学校の応援団」として平成 19 年 10 月に結成され、3 地区の自治振興会会長をはじめ各地区にある体育振興会、社会福祉協議会などの団体代表、PTA 保護者・教職員、行政関係（警察、消防、土木、教育委員会「花背山の家」、区役所出張所）、JA、漁協などなど 35 団体 50 人で構成されている。 そこで、2 つの機能を集約した形の地域活性への検討・提案と実行ができる組織を立ち上げる。 ・学識者の指導による「学校を核としたまちづくり」を目指すための組織設立に向けて合意を得るための地域リーダーによるワークショップをはじめとする話し合いの場を設定する。 ・花背小中学校を拠点とした地域間交流事業の展開。（地域図書館の実施や 3 地区統一運動会ないしスキー大会、新校舎に設置するオブジェの 3 地区共同作業、学校運営協議会の活性化） ・3 地区の情報交換をはかる地域情報誌の発行とホームページの充実
	活動②： 水源の森交流事業
	内容： 永続的に水源の森を維持していくためには、その森を育む山で生活の営みがあることが必要不可欠である。そこで、水源の森交流事業による花背地域と都市住民との交流を通じて、本地域の魅力を発信すると同時に、花背の山の再生や生活の営みの継続を目的とした定住促進活動を進め、地域の再生につながるきっかけとする。この活動の対象は大人だけでなく、地域の未来を担う子どもたちの参画も目指している。 ・山林所有者の山をフィールドとした地域内外の交流による山の再生事業をはじめめる。 ・20 年度の新たな公事業で連携をはじめた京（みやこ）のアジェンダ 21 フォーラム・京都環境コミュニティ活動（KESC）の水源の森プロジェクトチームとの第 2 回目のフォーラムを行なう。 ・HP を通じて「ココイマファンクラブ」会員を募集し、会員とともに京都国際交流会館オープンデイなどのイベントに参加し、花脊ファンの拡大等の地域活性化に協力してもらう。 ・定住希望者への地域情報誌の発送とイベント案内 ・教員住宅等の行政財産活用に向けての関係各課との協議（市教委・左京区役所・市住宅政策課）
	活動③： 子ども農山漁村交流プロジェクト（長期宿泊・自然体験事業）の受け入れ体制整備事業
	内容： 京都市教委では、平成 20 年度から小学 5 年生に長期宿泊自然体験事業を試行している。この事業は、京都市野外活動施設「花背山の家」を拠点に毎年実施校を拡大し、平成 23 年には全市 179 校で完全実施される計画のものである。そこで平成 23 年度の完全実施に向けて、京都市教委と協働した地域交流プログラムを開発し、新たな雇用や文化の伝承、コミュニティビジネスの創出を目指すものである。 ・民泊プログラムの具体化 ・民泊研修会の実施 ・民泊の実施 ・各地区における交流プログラムの開発を京都市野外活動施設「花背山の家」とともに行なう。 ・今年度構築したプログラムを新たに立ち上げる地域運営組織へ移行する。
応募団体名	Kokoima Project（北部まちづくり委員会・花脊小中学校運営協議会）
リンク	http://kokoima.jp/
部局／担当者名	京都市左京区役所花脊出張所 瀧本
連絡先	075-746-0215
推薦市町村名	京都府京都市